

梅雨前線停滞 丸山ダム大放流

月刊丸山ダム

2020年
7月号

発行所
美濃市内自宅
発行者
丸山ダム愛好家
佳(よっしー)



2020年7月8日撮影

絵でみる丸山ダム



丸山ダム



丸山ダムの飛沫を浴びて
びしょ濡れの編集長

前線性降雨で全国に被害が出ている7月。丸山ダムの流域にもたくさん雨の雨が降りました。丸山ダム7月に入ってから放流していない日は一日もないと思われまます。全国のダム管理者の皆様ありがとうございますとお礼を言いたいです。早く平穏な日常が戻るといいなあ。丸山ダム迫力の大放流を見学放流量が千八百を越えてくるあたりから放流された水がぶつかって前に飛び出し盛り上がりつつくるようです。※編集長観察による感覚です水の盛り上がりと共に盛り上がる編集長のテンション。ずぶ濡れになりながら丸山ダムの放流を観察し堪能しました。丸山ダム素敵です。



展望台で見つけた
四つ葉のクローバー

月刊丸山ダム連載企画「絵でみる丸山ダム」第17回目は丸山ダム展望台の看板に描かれた丸山ダムです。丸山ダムの下流には新丸山ダムが描かれています。特徴的な二段の減勢工が素敵です。丸山ダムは上部のみ見えている形ですが、パッと見て丸山ダムをわかるようなしつかりとしたフォルムです。ゲートは4門ですがそこは脳内変換して5門と認識しましょう。



放流量 約3000m³/s



放流量 約1500m³/s



放流量 約700m³/s

丸山ダム放流量による見え方の変化について展望台から見ると放流量の変化をより感じることができまます。ゲートの位置や水の厚みを見て放流量を予想してみよう？